

「北区GIGAスクール通信 みらい」は、北区立学校における北区ICT環境を活用した取組や家庭と連携する取組等について、保護者や地域の皆様に向けて、学び未来課が毎月発行いたします。

## 6月は、ご家庭でも情報モラル月間に!

「きたコン」は、児童・生徒が自らの学びを充実させるために、授業や家庭学習で必要に応じていつでも活用できる、いわば「文房具」のように使うことを目指しています。

「きたコン」では様々なことができるため、適正でない使用をしている児童・生徒の報告も聞きます。

北区教育委員会でも児童・生徒に不適正な Web ページをブロックするなどの対処をしていますが、先述したとおり文房具と同じように使うことができるようにするため、「使わせない」のではなく、「使わせながら指導する」ことが大切です。

そこで今年度、北区では児童・生徒が「きたコン」を適正に使用することができるように「情報モラル」の育成を充実させることとしています。

その一つの取組として、6月を「情報モラル月間」に設定し、全学級で情報モラルに関する授業を行います。

また、「きたコン」は家庭学習でも活用することから、家庭でも児童・生徒の情報モラルを育てていく必要があります。

ぜひ、「情報モラル月間」にお子さんと家庭での「きたコン」の使用について、話し合ってください。

### 参考資料

- ・「きたコンマスターへの道！」  
URL <https://www.city.kita.tokyo.jp/k-shidou/kitacom.html>
- ・「話し合しましょう! 『きたコン』の正しい使い方」  
URL [https://www.city.kita.tokyo.jp/k-shidou/kitakon\\_keihatu.html](https://www.city.kita.tokyo.jp/k-shidou/kitakon_keihatu.html)

## きたちゃんコンちゃん

by Toshi



## 「きたコン」を大切に使うために

「きたコン」は、児童・生徒が使用するため、耐久性の高い機種を選定しています。しかしながら、扱い方によっては、故障してしまう場合があります。

故障内容の中で、画面(割れ・タッチ不良等)や本体破損は、全体の4割程度と、多く見られます。これらの故障は、「きたコン」の落下や衝突させたり、踏みつけてしまったりすると起こる可能性があります。

故障すると修理に日数を要し、学習に使えなくなることもあります。

お子様が「きたコン」を大切に扱うことができるよう、ご家庭でもご協力お願いいたします。



あぶない!

床に置いておくと  
踏んじゃうよ!